

申請理由書

20**年 *月 *日

法務大臣 殿

(日本人配偶者の署名) _____

(申請人の署名) _____

- 1. はじめに (1ページ)
- 2. 結婚経緯 (1, 2ページ)
- 3. 結婚式・新婚旅行について (2ページ)
- 4. 今後の生活について (3ページ)
- 5. おわりに (3ページ)

1. はじめに

私は、申請代理人の(日本人配偶者の名前)と申します。この度、台湾人の(外国人配偶者の名前)(以下、「妻」と表記します)との婚姻に伴い、出入国管理及び難民認定法第7条の2に基づく「日本人の配偶者等」在留資格認定証明書交付を希望しております。以下、申請代理人として申請理由をご説明申し上げます。

2. 結婚経緯

出合いのきっかけ

**。

連絡先交換

**。

仲良くなったきっかけ

**。

交際までの経緯

**。

交際開始から結婚を見据えた同棲生活の開始まで

**。

同棲生活について

**。

同棲終了から婚姻に至るまで

**。

3. 結婚式・新婚旅行について

結婚式について

**。

新婚旅行について

**。

4. 今後の生活について

身元保証について

私は現在、(会社名)に勤めており、前年の年収は(**)万円、前々年の年収は(**)万円いただいております。また現在の預貯金や所有している有価証券の総金額は約(**)万円ございますので、私は日本で安定した生活を送っています。今後、妻を扶養して、安定した生活を送るのに支障はございません。

なお、妻は高校・大学と日本語学科を卒業しており、日本文化に対する理解度が高いです。また、日本語能力検定N1の取得をしており、十分な日本語能力を有しています。そのため、日本で生活に問題はございません。妻は来日後、自身の日本語能力を活かし、就職活動を行う意思があります。妻は日本語能力や日本文化に対する経験が豊富であり、比較的容易に採用内定を得られるものと考えております。

住居について

私はすでに妻と住む住まいを確保しています。現在の住居は*LDK(**㎡)あり、2人で生活するスペースも十分にあります。妻が快適に生活できるように、妻の部屋に置く家具などを購入済みです。賃貸契約時に私と妻の2人が住むことのできる旨も得ています。妻が「日本人の配偶者等」在留資格認定証明書をいただき次第、一緒に暮らすことができます。

新婚生活について

20**年*月*日に妻は再び日本に入国しています。今回日本に来た主な理由は、私に会い、結婚生活を送るためです。短期滞在ビザの期限が約**日あるので、遅くとも**月頃には台湾に帰国する予定です。

5. おわりに

私は、妻と出会ってから人生が充実しています。これから、妻とともに日本で誠実に暮らしていきたいと考えています。また、妻が配偶者ビザを取得したのちに子供がほしいと考えています。

上記の内容をご高配いただき、妻に「日本人の配偶者等」の在留資格認定証明書の交付をお願い申し上げます。

以上